

第5学年 国語科学習指導案

児童 5年1組 36名
指導者 三浦 英 浩

- 1 単元名 目的に応じた読み方をしよう
教材名 「ニュース番組作りの現場から」 清水 建宇

2 単元について

(1) 児童の実態

これまでに児童は、5年上「サクラソウとトラマルハナバチ」では、文章構成を把握し、内容を的確に読んで要旨をとらえたり、要旨から読み取った筆者の考えに対して、自分の考えをもったりする学習を行った。「千年の釘にいどむ」では、段落ごとに大事なことを読み取ったり、書かれている事実に基づいて、自分の感想をまとめながら読んだりする学習を行った。

これらの学習を通して、児童は、問題提示→説明（事例）→まとめという説明文の文章構成をとらえながら、筆者の考えが書かれている段落を押え、キーワードとなる言葉を入れて要旨をまとめることができるようになってきている。また、筆者の考えに対して自分の考えをもち、書き表すことができるようになってきている。

多くの児童は、物語や図鑑に興味をもち進んで読書をしている。しかし、調べる目的をもって図書室から本を借りたり、同じ題材について書かれた複数の本や文章を比べて読んだりする読み方はあまり経験が無く、十分に身に付いているとはいえない。この単元の学習を通し、複数の本や文章を選び、比べて読む力を育てていきたい。

(2) 単元のあらまし

本単元では、課題を解決するために、同じテーマについて書いてある複数の本や文章を選び、比べて読むことで、知識や情報を豊かにしたり、違いを発見する喜びを見付けたりすることをねらいとしている。

本教材「ニュース番組作りの現場から」は、ニュース番組（特集）作りの過程が、「話題を選ぶ」「取材する」「インタビューや撮影をする」「編集をする」「原稿を書く」という時間の順序にしたがって書かれている。児童は、どのようにしてニュース番組を作るのか関心をもって教材文を読み進めることができると思われる。また、ニュース番組作りの過程だけでなく、番組作りで大事なことや気を付けることも合わせて読み取ることができる。さらに、1つのニュースを伝えるにも、受信者が関心をもつことを考え、受信者に正確に分かりやすくニュースを伝えようとしている発信者の意図を知ることができる。この教材は「ニュース番組作りの過程」「番組作りで気を付けること」「発信者の思い」が、分かりやすく書かれており、児童が、ニュース番組作りにおいて知りたい情報を選んで読むことができる教材である。

本単元では、「ニュース番組」や「新聞」を作るために必要な情報を調べるために、教科書教材のほかに、図書資料「報道のしくみがよくわかる ニュースの大研究」「情報を整理する 新聞術」「資料のよみ方・つくり方 新聞・テレビ」やインターネットからの情報を子供たちに与える。そして、必要な情報を複数選び、選んだ情報を比べて読む学習を行う。さらに読み取った学習を基に、実際にグループでニュース番組や新聞を作成する。

同じ題材について書かれた複数の本や文章を選び、比べて読む経験が少ない子ども

たちにとって、目的に応じて複数の本や文章などを選び、比べて読む力を身に付けさせることのできる本単元の学習は、適していると考ええる。

(3) 指導に当たって

このような児童の実態や単元のあらましを踏まえ、本単元で児童に身に付けさせたい力を次のように考えた。

思考力	同じ題材について書かれた複数の文章を比べて読み共通点を探す力
判断力	目的に応じて複数の本や文章から必要な情報を選ぶ力
表現力	自分の考えが伝わるように資料を提示しながら表現する力

第1次では、「ニュース番組」か「新聞」を作るという単元のゴールを知らせ、そのために教材文やその他の図書資料を読んでいくことを確かめ、単元全体を見通すことができるようにする。また、単元の後半にグループごとに「ニュース番組」か「新聞」を選択し、作って発表する学習活動を取り入れることで、目的をもって意欲的に学習に取り組むことができるようにする。

第2次では、「ニュース番組」や「新聞」を作るために必要な情報を考え、複数の本や文章から必要な文章（部分）を選ぶ学習活動を行う。その際、調べる観点をニュース番組作りや新聞作りに欠かすことのできない「作る過程」「作る過程で気を付けること」「発信者の思い」の3点に絞るようにする。また、比べて読む力を身に付けさせるために、教科書教材だけでなく、図書資料やインターネットなどの情報を与え、複数の情報の中から必要な文章を選ぶようにする。そして、他の文章と比べ、共通点を見付けたり、複数の情報をまとめたりしながら読んでいく。さらに、比べて読むことにより、知識や情報が豊かになるよさに気付くことができるようにする。

第3次では、読み取ったことを基に、グループでニュース番組作りか新聞作りを行う。作成に当たっては、聞き手や読み手を意識し、編集して伝えるようにする。単元の最後には、グループの発表についてお互いのよさを交流し合うことで、学習に満足感や充実感をもつことができるようにする。

3 単元の目標

関心・意欲・態度

- ・ 必要な情報を得るために、複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読もうとしている。

読むこと

- ・ ニュースや新聞が作られる過程などを知るために、複数の本や文章から、必要な情報を選び、比べて読むことができる。

(C読む(1)カ)

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ・ 目的に応じて文章全体の構成が決められていることを理解することができる。

((1)イ(キ))

4 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
必要な情報を得るために、複数の本や文章を選び、比べて読もうとしている。	ニュースや新聞が作られる過程を知るために、必要な情報が書いてある複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読んでいる。	何を伝えるかによって、文章の構成が違うことを理解している。

5 単元の指導計画（指導時数 16時間）

時数	学習内容	活用する 知識・技能	活用を図る 言語活動	評価規準 (評価方法)
第一次 1	○ 学習内容を知り、単元の学習を見通す。 ・「ニュース番組」や「新聞」を作るために、複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読む学習をすることを学ぶ。 ・複合語の学習や意味調べをする。	・単元名 ・題名読み	・単元名や教材名から単元の学習内容を想像して話し合う。	(関) 単元の見通しをもち、学習に意欲をもっている。 (観察)
第二次 2	○ 必要な情報を考える。 ・「ニュース番組作りの現場から」を読み、ニュース番組作りに必要な情報を考え、①ニュース番組作りの過程②気を付けること③発信者の思いの3点にまとめる。	・大まかな読み	・ニュース番組を作るために必要な情報を話し合う。	(読) ニュース番組を作るために必要な情報を考えている。 (ワークシート)
3	○ 複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読む。 ・複数の本や文章から①ニュース番組作りの過程が書かれている文章を選び、比べて読む。 ☆教材文からの情報 ☆図書資料からの情報 ☆インターネットからの情報	・文章構成 ・形式段落 ・接続語 ・要点 ・情報モラル ・情報の選択 ・比較	・複数の本や文章からニュース番組作りの過程を読み取る。	(読) 複数の本や文章から必要な情報が書かれている文章を選び、比べて読んでいる。 (ワークシート)
4 (本時)	○ 複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読む。 ・複数の本や文章から②気を付けることが書かれている文章を選び、比べて読む。 ・複数の本や文章から必要な文章を選び、比べて読む読み方を知る。	・文章構成 ・形式段落 ・接続語 ・要点 ・情報モラル ・情報の選択 ・比較	・複数の本や文章からニュース番組を作る時に気を付けることを読み取る。	(読) 複数の本や文章から必要な情報が書かれている文章を選び、比べて読んでいる。 (ワークシート)
5	○ 複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読む。 ・複数の本や文章から③発信者の思いが書かれている文章を選び、比べて読む。	・文章構成 ・形式段落 ・接続語 ・要点 ・要旨 ・情報モラル ・情報の選択 ・比較	・複数の本や文章から発信者の思いを読み取る。	(読) 複数の本や文章から必要な情報が書かれている文章を選び、比べて読んでいる。 (ワークシート)
6	○ 必要な情報を考える。 ・「新聞」を読み、新聞作りに必要な情報を考え、①新聞作りの過程②気を付けること③発信者の思いの3点にまとめる。	・大まかな読み	・新聞を作るために必要な情報を話し合う。	(読) 新聞を作るために必要な情報を考えている。 (ワークシート)
7	○ 複数の本や文章から必要な情報を選び、比べて読む。	・要点 ・要旨	・複数の本や文章から新聞を	(読) 複数の本や文章から必要な

	<ul style="list-style-type: none"> 新聞を作るために、必要な情報が書かれている文章を選び、比べて読む。 グループで作るために必要な情報を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル 情報の選択 比較 	<p>作るために必要な情報を読み取る。</p>	<p>情報が書かれている文章を選び、比べて読んでいる。 (ワークシート)</p>
第三次 8	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの学習を基に作る計画を立てる。 グループで「ニュース番組作り」か「新聞作り」のどちらかを選択し、学習したことを基に作る計画を立てる。 ○ ニュースや新聞の話題を選ぶ。 多くの人に関心を持ちそうな話題や関心をもってもらいたい話題を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 作り方の過程 話題選択 伝えたいことの中心 	<ul style="list-style-type: none"> グループで「ニュース番組作り」か「新聞作り」のどちらかを選択し、話題を話し合う。 	<p>(読)「ニュース番組作り」か「新聞作り」のどちらかを選択し学習したことを基に作る計画を立てたり話題を選んだりしている。 (ワークシート)</p>
9	<p>[ニュース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取材をする。 話題について取材したり、他の人の話を聞いたり、資料で確かめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉遣い 大事なことを落とさず聞く。 伝えたいことの中心 取材 	<ul style="list-style-type: none"> 話題について取材したり、他の人の話を聞いたり、資料で確かめたりする。 	<p>(読)取材したり、取材したことを確かめるために、他の人の話を聞いたり、資料で確かめたりしている。 (ワークシート)</p>
	<p>[新聞]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取材をする。 記事の取材をしたり、他の人に話を聞いたり、資料で確かめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉遣い 大事なことを落とさず聞く。 伝えたいことの中心 取材 	<ul style="list-style-type: none"> 記事の取材をしたり、詳しい人に話を聞いたり、本で調べたりする。 	<p>(読)記事の取材をしたり、詳しい人に話を聞いたり、本で調べたりしている。 (ワークシート)</p>
10	<p>[ニュース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取材結果をもとに、何を伝えるか決める。 取材で分かったことを基に、中心的に伝えることを確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 要旨 伝えたいことの中心 選材 	<ul style="list-style-type: none"> 取材で分かったことを基に、何を伝えるか話し合う。 	<p>(読)取材で分かったことを基に、ニュースで伝える中心を決めている。 (ワークシート)</p>
	<p>[新聞]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報を整理して記事を書く。 取材メモを基に、情報を分かりやすく整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> 要旨 敬体と常体 段落相互の関係 伝えたいことの中心 文の構成 選材 	<ul style="list-style-type: none"> 取材メモを基に情報をワークシートに整理して書く。 	<p>(読)取材メモを基に、情報を分かりやすく整理している。 (ワークシート)</p>
11	<p>[ニュース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再度、取材をする。 聞き手が視覚的に分かるように、写真を撮ったり、必要な資料を集めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉遣い 大事なことを落とさず聞く。 目的に応じた取材 情報モラル 伝えたいことの中心 	<ul style="list-style-type: none"> 目で見て分かるように、必要な写真を撮ったり必要な資料を集めたりする。 	<p>(読)伝えたいことが伝わるように、必要な写真を撮ったり必要な資料を集めたりしている。 (観察)</p>
	<p>[新聞]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報を整理して記事を書く。 整理したことを基に原稿用紙に文章を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 要旨 敬体と常体 段落相互の関係 伝えたいこ 	<ul style="list-style-type: none"> 整理したことを基に原稿用紙に文章を書く。 	<p>(読)情報を整理したことを基に原稿用紙に文章を書いている。 (原稿)</p>

		との中心		
12	〔ニュース〕 ○ 編集する。 ・集めた材料の中から、必要な材料を選んだり、配列したり、加工したりする。	・構成 ・伝えたいこととの中心 ・選材	・伝えたいことが伝わるように材料を選んだり、配列したり、加工したりする。	(読) 伝えたいことが伝わるように材料を選んだり、配列したり、加工したりしている。(材料)
	〔新聞〕 ○ 記事や写真を配置する。 ・記事や写真の大きさ、入れる位置などを話し合う。	・構成 ・伝えたいこととの中心 ・割り付け	・記事や写真の大きさ、入れる位置などを話し合う。	(読) 記事や写真の大きさ、入れる位置などを話し合っていて決めている。(レイアウト)
13	〔ニュース〕 ○ ニュース原稿を書く。 ・耳で聞いて分かりやすいように工夫して原稿を書く。 (分かりやすい言葉、文章構成、短い文、地図や表などを用意)	・事実と感想の区別 ・敬体と常体 ・伝えたいこととの中心	・耳で聞いて分かりやすいように考えて原稿を書いたり、地図や表などを用意したりする。	(読) 耳で聞いて分かりやすいように工夫して原稿を書いている。(原稿)
	〔新聞〕 ○ 記事の仕上げをする。 ・清書したり、資料を加工したりする。	・事実と感想の区別 ・敬体と常体 ・伝えたいこととの中心	・下書きの上からペンで清書したり、資料を加工したりする。	(読) 下書きの上からペンで清書したり、資料を加工したりしている。(新聞)
14	〔ニュース〕 ○ 放送の準備をする。 ・聞き手を意識し、ニュースを読む練習をする。	・適切な言葉遣い ・伝えたいこととの中心	・伝えたいことが伝わるように、聞き手を意識し、ニュースを読む練習をする。	(読) 伝えたいことが伝わるように、聞き手を意識し、ニュースを読む練習をしている。(観察)
	〔新聞〕 ○ 仕上げをする。 ・清書したり、資料を加工したりする。	・事実と感想の区別 ・敬体と常体 ・伝えたいこととの中心 ・推敲	・下書きの上からペンで清書したり、資料を加工したりする。	(読) 下書きの上からペンで清書したり、資料を加工したりしている。(新聞)
15	〔ニュース〕 ○ 放送する。 ・ニュース番組を放送し、学級の友達に見てもらう。	・適切な言葉遣い ・共通語 ・伝えたいこととの中心	・ニュース番組を放送したり、他のグループの放送を聞いたりする。	(読) 伝えたいことが伝わるように聞き手を意識してニュースを放送している。(ニュース)
	〔新聞〕 ○ 完成した新聞を発表する。 ・オープンスペースに掲示し、学級の友達に読んでもらう。	・伝えたいこととの中心	・完成した新聞を読んでもらったり、他のグループの新聞を読んだりする。	(読) 伝えたいことが伝わるような新聞を作っている。(新聞)
16	○ 学習を振り返り、単元のまとめをする。 ・ニュース番組を見たり新聞を読んだりした感想を交流する。	・計画的な話し合い	・ニュース番組を見たり新聞を読んだりした感想を交流する。	(読) ニュース番組を見たり新聞を読んだりした感想を交流している。(ワークシート)

6 本時の指導

(1) 目標

複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることを選び、比べて読むことができる。

(2) 活用を図る言語活動について

複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることを選び、選んだ文章を比べて読む言語活動を行う。

そのために、ニュース番組を作るために気を付けることが書いてある本や文章を複数（教材文や図書資料やインターネットなどの資料）用意し、その中から必要な文章を選ぶことができるようにする。また、選んだ文章を比べ、共通点を見付けたり、複数の情報をまとめたりしながら、ニュース番組を作るために気を付けることをワークシートに書きまとめるようにする。これらの活動を通して、思考力や判断力を高めていきたい。

(3) 展開

段階	学 習 活 動	教師の支援（◎評価）
つかむ 2分	<p>1 前時の学習内容を想起する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ニュース番組を作るために気を付けることを本や文章から選び、比べて読もう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の文章から、ニュース番組作りの過程を読んだ学習を振り返ることで、目的に応じて複数の本や文章などを選び、比べて読む学習であることを意識付けるようにする。 ニュース番組を作るために気を付けることを本や文章から選び、比べて読むことを確認する。
見通す 5分	<p>3 学習の見通しをもつ。</p> <p>(1) 学習方法を確認する。</p> <p>① 複数の本や文章から、ニュース番組を作る過程で気を付けることが書いてある文章を選び、サイドラインやアンダーラインを引く。</p> <p>② 引いた文章を比べて共通点を見つけワークシートに書く。共通点を見つけられない時は、複数の文章をまとめてワークシートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習方法を掲示しながら確認する。
深める 30分	<p>4 学習課題を解決する。</p> <p>(1) ニュース番組を作るために気を付けることが書いてある文章を選び、比べて読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の本や文章からニュース番組を作るために気を付けることを選んでいく。 複数の本や文章からニュース番組を作るために気を付けることを選び、サイドラインやアンダーラインを引いている。 複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付ける 	<p>【知識・技能の活用を図る言語活動】</p> <p>○ 複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることが書いてある文章を選び、選んだ文章を比べて読む。</p> <p>【活用する知識・技能】</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">文章構成</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">形式段落</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">接続語</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">要 点</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">情報モラル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">情報の選択</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">比 較</div> </div>

<p>深める 30分</p>	<p>ことを選び、共通点を見付けたり、複数の文章をまとめたりしながら、ワークシートに書いている。</p> <p>(2) ニュース番組を作るために気を付けることを確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 僕は、教科書の文章を選びました。話題を決める時に気を付けることは、多くの人の関心を呼ぶ話題にすることです。 ・ 私は、図書館の本の文章を選びました。取材する時に気を付けることは、他の人に確かめながら正確に取材することです。 ・ 私は、インターネットの文章を選びました。撮影する時に気を付けることは、目で見て分かるようにすることです。 <p>(3) ニュース番組を作るために気を付けることを整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書資料、インターネット、教科書教材など、ニュース番組を作るために気を付けることが書いてある本や文章を用意し、複数の本や文章から選ぶことができるようにする。 ・ 前時に使用したワークシートを用い、ニュース番組作りの過程にそって、気を付けることを探させるようにする。 ・ 文章から気を付けることを探すことが困難な児童には、キーワード（話題、取材、撮影、編集）が含まれている文章を探すように助言する。 <p>◎ 複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることが書いてある文章を選び、比べて読んでいる。 (ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【目指す子どもの姿】 複数の文章から自分に必要な情報を選び、選んだ文章を比べ、共通点を探したり新たな情報を得たりすることができる。 (判断力・思考力)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニュース番組作りの過程ごとに気を付けることを確かめる。その際、複数の文章のどの部分を基にまとめたのか、根拠を話させることで、比べて読む読み方を確かめる。 ・ 友達の発表を基に、ニュース番組作りの過程で気を付けることを付け加えたり、修正したりさせる。
<p>まとめる 6分</p>	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>(1) 文章の選び方を交流し、目的に応じて適切な本や文章を複数選び、比べて読む、よさに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の文章を比べて読むと、一つよりも多くの情報を知ることができる。 ・ 情報が正しいか確かめられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の文章を比べて読むことで、知識を得ることができることや自分の得た情報に自信をもつことができることなどを児童の言葉で話させ、複数の本や文章を選び、比べて読むことのよさに気付くことができるようにする。
<p>振り返る 2分</p>	<p>6 本時の学習を振り返る。</p> <p>(1) 学習について振り返り自己評価をする。</p> <p>7 次時の学習を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の自分の学びを振り返る自己評価を行い、満足感、成就感をもつことができるようにする。 ・ 次時は、複数の本や文章から、発信者の思いが書いてある文章を選び、比べて読むことを確認する。

(4) 具体の評価規準

観点	A 十分満足	B おおむね満足	B に至らせるための手立て
読むこと	複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることが書いている文章を選び、共通点を見付けたり、複数の情報をまとめたりしている。	複数の本や文章から、ニュース番組を作るために気を付けることが書いている文章を選び、共通点を見付けている。	キーワード（話題、取材、撮影、編集）が含まれている文章を探すように助言する。

(5) 板書計画

目的に応じて読もう

① 複数の本や文章から、ニュース番組を作る過程で気を付けることが書いてある文章を選び、サイドラインやアンダーラインを引く。

② 引いた文章を比べて共通点を見付け、ワークシートに書く。共通点を見付けられない場合は、複数の文章をまとめてワークシートに書く。

ニュース番組ができるまで

過程	話題	取材	撮影	編集
気を付けること	多くの人の関心を呼ぶ話題にする。	正確に取材する。	目で見て分かるように工夫する。	話題の答えが分かるように工夫する。

☆新しい読み方

- ・ 複数の本から目的に合わせて必要なところを読む。
- ・ 同じ内容について書いてある文章を比べて読む。

知識が増える。情報に自信をもてる。